

特別な編み方と基本技術

英文パターンで使用される略語

アメリカ式

- **Beg** – Beginning 編み始め
- **BLO** – Back loop only 向こう側半目（バックループのみに編む）
- **BP** – Back post 裏引き上げ編み（「特別な編み方」参照）
- **Ch** – Chain 鎖編み
- **Dc** – Double crochet 長編み
- **Dtr** – Double treble crochet 三ツ巻長編み
- **Edc** – Extended double crochet（「特別な編み方」参照）
- **FLO** – Front loop only 手前半目（フロントループのみに編む）
- **FP** – Front post 表引き上げ編み（「特別な編み方」参照）
- **Hdc** – Half-double crochet 中長編み
- **Rem** – Remaining/remains 残りの部分
- **Rep** – Repeat くり返し
- **RS** – Right side 表面
- **Sc** – Single crochet 細編み
- **Sl st** – Slip stitch 引き抜き編み
- **SM** – Stitch marker ステッチマーカー
- **Sp/sps** – Space/spaces 鎖編みスペース
- **St/sts** – Stitch/stitches 目／編み目
- **Tr** – Treble crochet 長々編み
- **WS** – Wrong side 裏面
- **[]** – 同じ目やスペースに編み入れる複数の目。
- **()** – 括弧で囲まれた指示を指定された回数くり返す
- ***** – アスタリスクで囲まれた指示を指定された回数くり返す
- ***(青色)** – 補足情報があるときに使われます（多くはありません）

（訳注）「表引き上げ編み」／「裏引き上げ編み」は、「FP」／「BP」とそれぞれ略しています。たとえば、「FP 長編み」は「長編みの表引き上げ編み」のことです。

編み目記号

Charts by Masako Kawahara

	輪の作り目		細編み 2 目一度		長編み 2 目の玉編み (編み始め)
	引き抜き編み		中長編み 2 目一度		長編み 2 目の玉編み
	鎖編み		長編み 2 目一度		長々編み 2 目の玉編み
	細編み		長編み 4 目一度		長編み 3 目の玉編み (編み始め)
	中長編み		長々編み 3 目一度		長編み 3 目の玉編み
	長編み		表引き上げ編み 長編み 4 目一度		長々編み 3 目の玉編み (スペースに編む)
	Extended double crochet 変わり長編み (edc) **		表引き上げ編み 長々編み 3 目一度		長々編み 3 目の玉編み (目に編む)
	長々編み		表引き上げ編み 長々編み 4 目一度		長編み 5 目の玉編み
	三ツ巻長編み		パフ編み		パプコーン編み (スペースに編む)
	ピコット付き長編み		鎖 3 目の細編み ピコット		パプコーン編み (目に編む)

	表引き上げ編み（表面） 裏引き上げ編み（裏面）*		向こう側半目 （バックループ にのみに編む）		編み始め
	裏引き上げ編み（表面） 表引き上げ編み（裏面）*		手前半目（フロ ントループのみ に編む）		編み終わり

*表引き上げ編み（裏面）と裏引き上げ編み（裏面）の記号はパート 2～4 の往復編みの部分でのみで使われます。

** Extended double crochet は、ここでは「変わり長編み（edc）」とします。

特別な編み方

2-dc Bobble 長編み 2 目の玉編み

針に糸をかけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。針に糸をかけ、同じ目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。針に糸をかけ、3 本のループをすべて引き抜く。

2-tr Bobble 長々編み 2 目の玉編み

針に糸を 2 回かけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。針に糸を 2 回かけ、同じ目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。針に糸をかけ、3 本のループをすべて引き抜く。

3-dc Bobble 長編み 3 目の玉編み

針に糸をかけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。(針に糸をかけ、同じ目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}) **×2 回**。針に糸をかけ、4 本のループをすべて引き抜く。

3-tr Bobble 長々編み 3 目の玉編み

針に糸を 2 回かけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。

*針に糸を 2 回かけ、同じ目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。* *から*をもう一度繰り返す。針に糸をかけ、4 本のループをすべて引き抜く。

5-dc Bobble 長編み 5 目の玉編み

針に糸をかけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。(針に糸をかけ、同じ目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}) **×4 回**。針に糸をかけ、6 本のループをすべて引き抜く。

Dc2tog 長編み 2 目一度

針に糸をかけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。針に糸をかけ、次の目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。針に糸をかけ、3 本のループをすべて引き抜く。

Extended Double Crochet 変わり長編み (edc)

針に糸をかけ、指定された目に入れ、糸をかけループを引き出す。糸をかけ 1 本のループを引き抜く。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回**。

FPdc2tog FP 長編み 2 目一度 (長編みの表引き上げ編み 2 目一度)

針に糸をかけ、指定された目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。針に糸をかけ、次の目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。針に糸をかけて、3 本のループをすべて引き抜く。

FPdc4tog FP 長編み 4 目一度 (長編みの表引き上げ編み 4 目一度)

針に糸をかけ、指定された目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}。
(針に糸をかけ、次の目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出し、糸をかけ 2 本のループを引き抜く {未完成の長編み}) **×3 回**。針に糸をかけ、5 本のループをすべて引き抜く。

FPtr3tog FP 長々編み 3 目一度 (長々編みの表引き上げ編み 3 目一度)

針に糸を 2 回かけ、指定された目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。

*針に糸を 2 回かけ、次の目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。* *から*をもう一度くり返す。針に糸をかけ、4 本のループをすべて引き抜く。

FPtr4tog FP 長々編み 4 目一度（長々編みの表引き上げ編み 4 目一度）

針に糸を 2 回かけ、指定された目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出す。（糸をかけ 2 本のループを引き抜く）**×2 回** {未完成の長々編み}。

*針に糸を 2 回かけ、次の目の足のまわりに表側から入れ、裏側から表側に出す。糸をかけループを引き出す。（糸をかけ 2 本のループを引き抜く）**×2 回** {未完成の長々編み}。* *から*をさらに 2 回くり返す。針に糸をかけ、5 本のループをすべて引き抜く。

Hdc2tog 中長編み 2 目一度

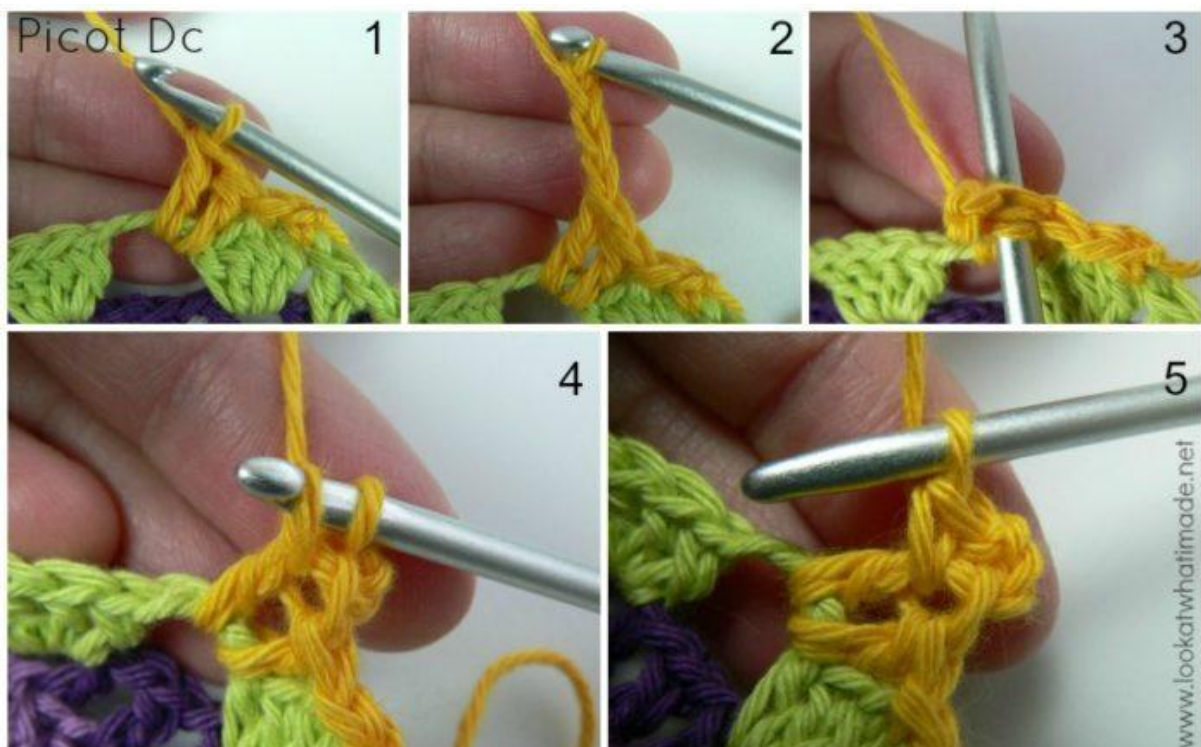
針に糸をかけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけ、ループを引き出す。針に糸をかけ、次の目／スペースに入れる。糸をかけ、ループを引き出す。針に糸をかけ、5 本のループをすべて引き抜く。

Picot ピコット（鎖 3 目の細編みピコット）

鎖 3 目、かぎ針から 3 番めの鎖編みに細編み 1 目。

Picot Dc ピコット付き長編み

長編み 1 目。鎖 3 目、長編みの頭に細編み 1 目を編みピコットを作る。細編みは、長編みの頭の 2 本のループにかぎ針を横から入れて編む。



Popcorn Stitch パプコーン編み

指定された目／スペースに長編み 5 目を編む。最後の長編みから針を外し、長編み 5 目グループの最初の長編みの頭に入れ、外しておいたループを針にかける。そのままループを最初の長編みから引き抜く。

Puff Stitch パフ編み

針に糸をかけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけ、ループを長めに引き出す。(針に糸をかけ、同じ目／スペースに入れ、糸をかけ、ループを長めに引き出す) **×3 回**。針に糸をかけ、9 本のループをすべて引き抜く。**鎖 1 目**を編み、引き締める。

Sc2tog 細編み 2 目一度

指定された目／スペースに針を入れる。糸をかけ、ループを引き出す。次の目／スペースに針を入れる。糸をかけ、ループを引き出す。針に糸をかけ、3 本のループをすべて引き抜く。

Tr2tog 長々編み 2 目一度

針に糸を 2 回かけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。針に糸を 2 回かけ、次の目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。針に糸をかけ、3 本のループをすべて引き抜く。

Tr3tog 長々編み 3 目一度

針に糸を 2 回かけ、指定された目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。

*針に糸を 2 回かけ、次の目／スペースに入れる。糸をかけループを引き出す。(糸をかけ 2 本のループを引き抜く) **×2 回** {未完成の長々編み}。* *から*をもう一度繰り返す。針に糸をかけ、4 本のループをすべて引き抜く。

V-st V ステッチ

指定された目／スペースに [長編み 1 目、鎖 1 目、長編み 1 目]。

基本技術

Gauge ゲージ

ゲージ用モチーフ「ハートハウス」を参照。

Magic Ring 輪の作り目

輪の作り目は、中心に穴が残らないので、とても便利です。この手法を使うときは、編み始めに、糸端を十分長くとおきましょう。これを怠ると、せっかく編んだものが台無しになってしまうことがあります（「糸始末の仕方」を参照）。

糸を左手（左利きのときは右手）の掌の上に渡し、薬指と小指で押さえます。人差し指の周りに時計回りに糸を巻きます。糸が交差してループができます。ループを指からはずし、糸が交差している部分をつまみます。

ループの中に針を通し、糸をかけてループから引き抜きます。針に糸をかけ、鎖1目を編みます。この鎖編みで糸がゆるまなくなります。パターンにしたがって、輪に残りの目を編みます。輪をつくった残りの糸も一緒に編みます。すべての目を編み入れたら、糸端を引いて、穴を小さくします。

Stitch Anatomy 編み目の構造

編み目は、足（前段の目につながっている部分、英語では POST）と頭（編み目の上部に連なる V 字の 2 本のループ部分、英語では LOOP）で構成されています。編み始める前に、どの「頭」がどの編み目または「足」に対応するのか、またその逆も同様に、理解しておくことが重要です。

表面をみながら編むときは、頭（Loops）は足（Posts）の**右側**にあります（左利きの場合は**左側**）。

裏面をみながら編むときは、頭（Loops）は足（Posts）の**左側**にあります（左利きの場合は**右側**）。

Corners and the Elusive Hidden Stitch コーナーと隠れた目

コーナー部分では、前段のスペースや目に複数の目を編み入れます。コーナーのスペース（コーナー以外の鎖編みスペースでも同様）に 2 目以上を編み入れると、コーナー（鎖編みスペース）の直後の目の頭が隠れて見えにくくなります。

この最初の目を見逃してしまうと、その段の目数が合わなくなります。ほどいて編み直しても変わりません。鎖編みの直後の目がよく見える場合もありますが、その場合でも、パターンには〈隠れた目〉と表現して、注意喚起をしています。

直前に編んだ目を指でずらさないと隠れた目に編めないこともあります。鎖編みの直後の中長編みが、もっとも編みにくいケースです。なお、往復編みのときは、前段の裏側を見ながら編むので、鎖編みの直後の目が隠されてしまうことはありません。

Using Stitch Markers マーカーの使用について

ときどき、ステッチマーカーを使うように指示しています。目数を数えるときの目印として使う場合と（目数を数えたらマーカーを外します）、あとの段で使う目を示す場合です（指示があるまで、マーカーを付けたままにします）。マーカーを付けるときは、指定された目の両方のループ（または、指定された鎖編みスペース）に付けてください。どのループかよくわからないときは、前述の「編み目の構造」を参照しましょう。

ステッチマーカーを持っていない（あるいは、持っているが足りなくなった）場合は、糸の切れ端で代用できます。私もよく利用します。

Standing Stitches スタンディング編み

スタンディング編みは、次の段を新しい色で編むときに使われます（前段の終わりの位置と異なる位置から編み始めるときにも使われます）。スタンディング編みは、直前の目につながっていないこと以外は、通常の編み方とまったく同じです。かぎ針に目をつくり、人差し指で目を押えながら、通常の手順で編みます。

Post Stitches 引き上げ編み

Front Post Stitches 表引き上げ編み

編み入れる目の足を確認します。指定された目の足のまわりに、針を表側から入れ、足の裏側から表側に出します。針の上に足の部分が乗っている状態になります。この後は通常の手順で目を編みます。

Back Post Stitches 裏引き上げ編み

裏引き上げ編みは表引き上げ編みより少し編みにくいですが、コツがわかれば問題なく編めるようになります。きっとお気に入りの編み方になると思います。

編み入れる目の足を確認します。指定された目の足のまわりに、針を裏側から入れ、足の表側から裏側に出します。針の後ろ側に足の部分がある状態になります。この後は通常の手順で目を編みます。編み地を手前に倒して裏側を見やすくすると多少編みやすくなります。

Omitting 指示の一部省略（「～は編みません」）

段の終わりに、「最後のくり返しでは最後のコーナーや目を編みません」と書かれていることがあります。これは、最後のくり返しは指示されたコーナーや目の前で終わることを意味します。省略する部分はすでに編まれているからです。

Changing Colours 色替えの手順

この手法を使って、段の途中で、新しい色の糸や新しい糸玉の糸につなぐことができます。パターンの一部分だけを違う色にしたいときも、この手法で色を替えられます。

色を替える直前の目の最後で新しい色に替える必要があります。つまり、針にこれまでの色のループが2本かかっている状態で編むのを止めてください。新しい色の糸を針にかけて、これまで編んでいた色の2本のループを引き抜き、最後の目を完成させます。その後は通常通りに新しい色の糸で編みます。

Joining at the End of a Round/Row 段の終わりのつなぎ方

編み終えた段を引き抜き編みでつなぐときは、針を指定された目／スペースに入れ、引き抜きます。立ち上がりの鎖編みにつなぐとき、誤って鎖編みの次の目に引き抜かないようにしてください。

引き抜き編みでつなぐと、余分な「ループ」ができます。目数を数えるときに1目多くみえるので注意してください。次の段を編むときは、引き抜き編みが編まれた目や鎖編み（その段の最初の目）に編みます。引き抜き編みでできたループには編みません。このループは1目としてカウントしません。

別の方法として、「インビジブル・ジョイン（チェーンつなぎ）」を使うこともできます。ただしこの方法は、段の編み終わりで糸を始末する場合や、次の段で色を替える場合にのみ使用できます。

Fastening Off 編み終わりの糸の始末

引き抜き編みでつないだときは、(引き抜き編みを終えた後) 糸端を 10cm ほど残して切り、その糸を編み目から引き抜きます。この糸端を始末してください(下記の「糸始末の仕方」を参照)。

コツ: 私は、糸を切る前に鎖 1 目を編み、それをきつく引き締めて小さな結び目を作るようにしています。

Working Away Yarn Ends 糸始末の仕方

残念ながら、すべての「糸端」の始末を終えるまで、作品は完成したことにはなりません。編み図では通常、最後にまとめて糸始末をするように指示されていますが、私は編みながらその都度行うことをお勧めします。とじ針とハサミを用意してください。

とじ針に糸端を通します。編み地の裏側で、少なくとも 2.5cm 分の編み目に針を通してください。**編み地の裏側とは、必ずしも編み終えた最終段の裏側とは限らない点にご注意ください。**

編み始めの糸端を始末する場合は、輪の作り目に編み入れた目の、少なくとも半分に糸を通します。

糸を引いてから、今度は反対向きに、**最初の目を飛ばして**、とじ針をもとの位置まで同じ目に通します。**最初の目を飛ばすことを忘れないでください。**こうすることで、糸がしっかり掛かります。糸を引きます。**確実に糸がゆるまないようにしたいときは、この手順をもう一度くり返してください。**

誤って編み目を切ってしまうように注意しながら、編み地のきわで糸を切ります。この作業がきれいにできれば、作品の表側から糸端が見えることはありません。

Blocking ブロッキング

モチーフやブランケットのブロッキングは、したくなければ必ずしもする必要はありません。ですが、きれいにブロッキングをすると、作品の見栄えがぐっと良くなると私はいつも感じています。このパターンには、模様が詰まった部分と透かし模様の部分が混在しているので、ブロッキングをすることで模様が「開いて」、花が咲く (Bloom) ように美しくなります。ちょっとした駄洒落ですが。

私は、モチーフをつなぎ合わせる前にブロックングの方が好きです。そうすることで、つなぎ方がきつすぎないかどうかを判断できるからです。このパターンでは、つなぎ合わせる際に太めのかぎ針を使うことを提案しており、その点も考慮されています。なので、ブロックングをしたくない方は、しなくても大丈夫です。

ブロックングする場合は、モチーフ／ブランケットを数分間水に浸けます。やさしくしぼって水を切ります。編み地を大きなタオル2枚の間に広げ、タオルをくるくると巻きます。タオルが残った水分を吸収してくれます。タオルを広げて、編み地をブロックング用のマットの上に置きます。軽く押さえながら、編み地を伸ばしピンを打ちます。ピンを打ったところがツンと尖ってしまわないように注意してください。私は2〜3cm おきにピンを打つようにしています。

水に浸す代わりに、衣類スチーマーを使って形を整えることもできます。